

ホルモン調節周期(HRT)下での凍結融解胚移植を計画される患者さんへ

- 1、移植を希望する周期の生理1-2日目より**卵胞ホルモン剤**を使用してください(HRT開始)
□エストラーナテープを使用される場合は3枚ずつ、1日おきに貼り換えます
※張り替えるのは2日に1回です。毎日張り替えません。
※一度に3枚貼り、3枚同時に張り替えてください。貼ってある枚数は常に3枚です。
次回の診察までテープの貼付は継続しますが、テープが足りなくなる場合は、「薬(OC以外)」でご予約の上、ご来院ください。
□ル・エストロジェルを使用する場合は1日6プッシュ(1日2回3プッシュずつ)塗布してください。
□ジュリナを使用する場合は1日3錠(1日3回、食後に1錠)ずつ内服してください。
- 2、HRT開始11-13日目に来院してください(超音波検査と採血によるホルモン測定)
予約枠は「**先採血+ART卵胞チェック**」です。
- 3、指定された日より**黄体ホルモン剤**を使用してください
□ルティナス錠を使用される場合は1日3回(各1個ずつ)。
□ルトラールを使用する場合は1日6錠(1日3回、食後に2錠)ずつ内服してください。
妊娠反応確認後は週2回筋肉注射(プロクテポ-)になります。
- 4、移植日当日は尿を溜めてきて頂く場合があります(トイレに行きたいくらいまで)
腹部エコーの場合、膀胱が尿で充満する事により移植がよりスムーズに行えます。
移植当日のルティナス錠は移植後速やかにご使用ください。

注意

卵胞ホルモン剤及び黄体ホルモン剤は妊娠判定日まで継続します。
(妊娠が成立した際は妊娠10週位まで継続します)。
自己判断により途中で使用中止することがないようにお願いします。
この用紙は治療周期の間、毎回お持ちください。

採卵に向けてDHEA(デヒドロエピアンドロステロン)内服されていた方は、
今移植周期では内服を中止してください。

	HRT開始からの日数		
HRT開始日	1	月	日
来院日	11~13	月	日
		月	日
黄体ホルモン剤開始日		月	日
胚移植日		月	日
判定日		月	日